

図2 岩手山 日最大噴気の高さ（1999年12月～2010年4月）

柏台遠望カメラで、1999年12月10日より観測を開始しています。
2010年3月までは、黒倉山のみを観測していましたが、2010年4月1日より、岩手山全体を観測しています。

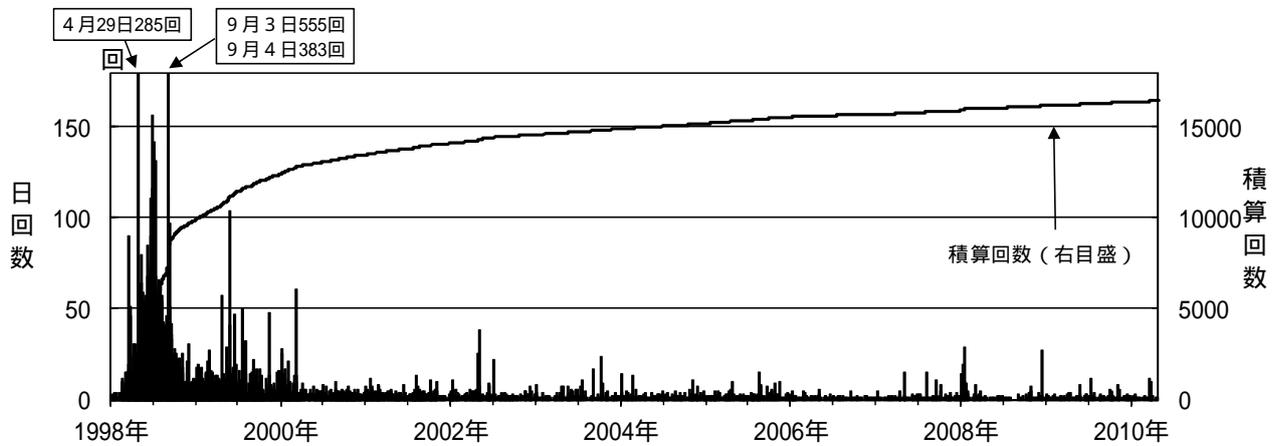


図3 岩手山 日別地震回数（1998年1月～2010年4月）

注）2006年1月1日より、地震回数の基準点を東北大学松川観測点（計数基準：振幅1.0 $\mu\text{m/s}$ 以上でS-P時間2秒以内）から焼切沢観測点（計数基準：振幅0.5 $\mu\text{m/s}$ 以上でS-P時間2秒以内）に変更しました。
2000年1月以降は滝ノ上付近の地震など山体以外の構造性地震を除外した回数です。（1998年から1999年までは滝ノ上付近の地震など山体以外の構造性地震も含む）

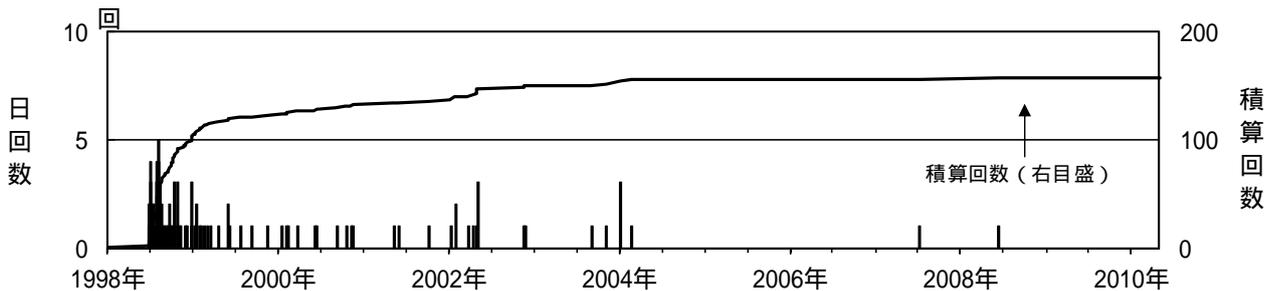


図4 岩手山 日別微動回数（1998年1月～2010年4月）

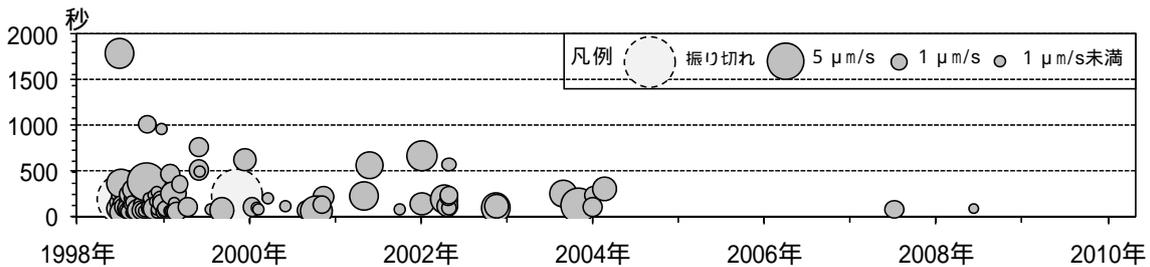


図5 岩手山 微動の継続時間と最大振幅（1998年1月～2010年4月）

注）2005年12月31日まで東北大学松川観測点による。
2006年1月1日より焼切沢観測点による。

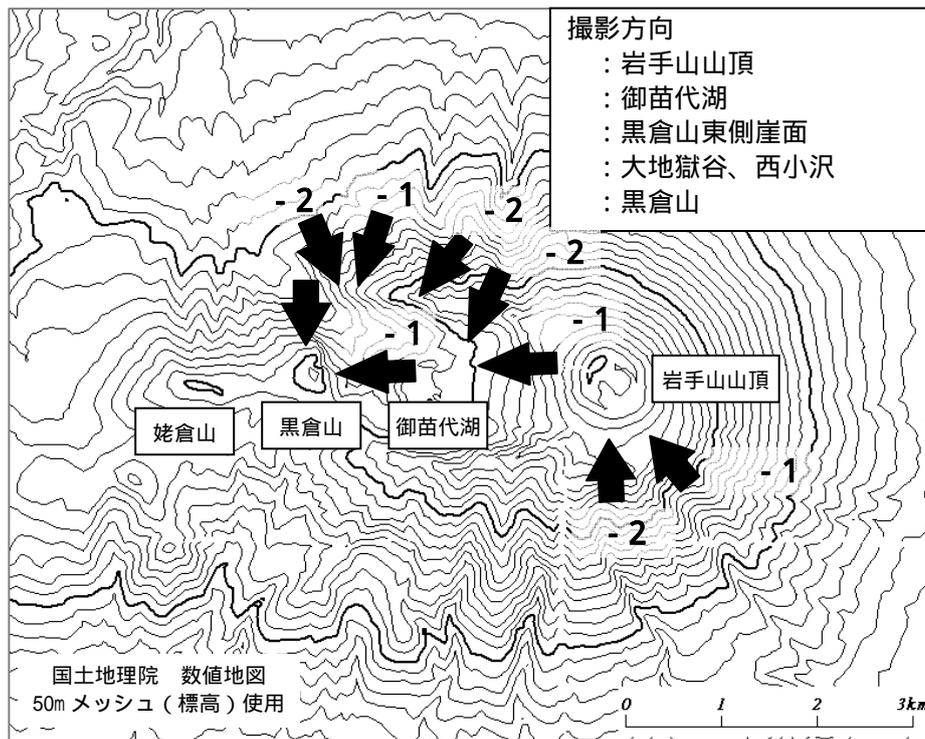


図6 岩手山 上空からの撮影方向

() 上空から撮影されたため、図中ではおおよその撮影方向を示します。

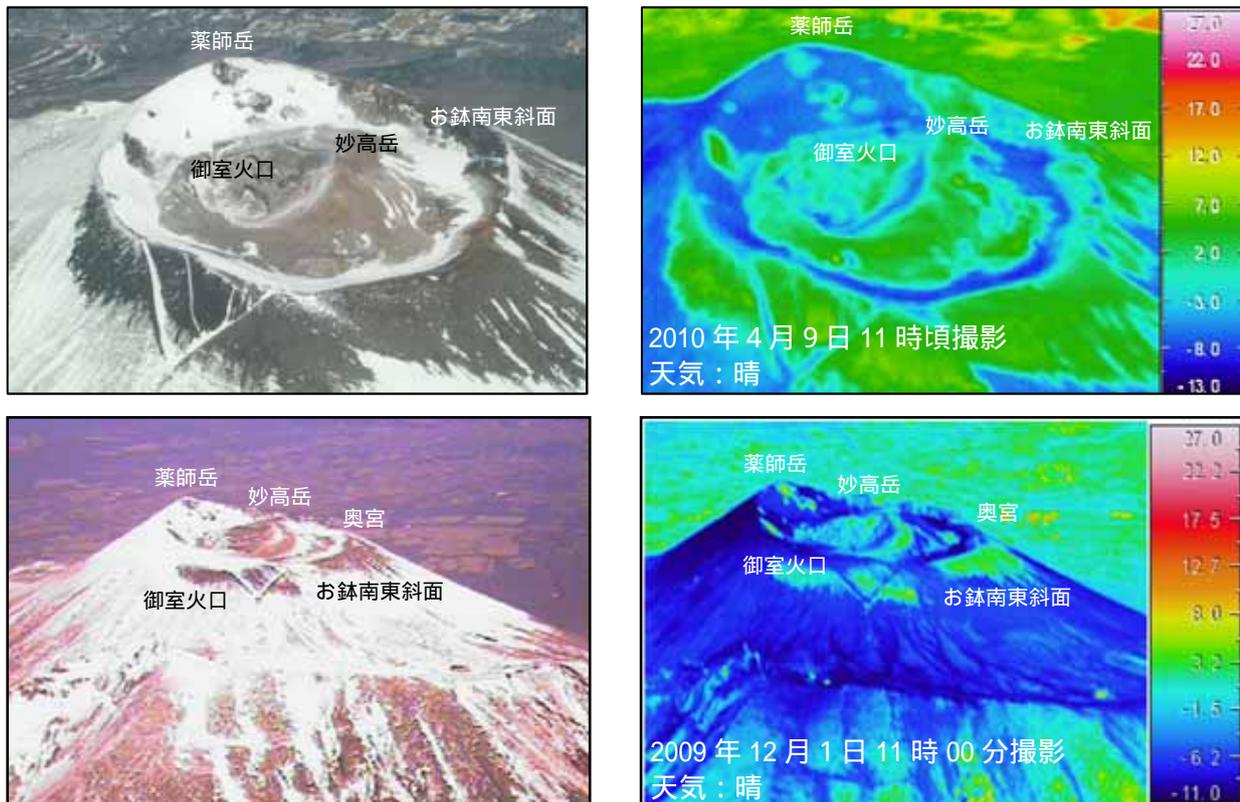


図7 岩手山 山頂の可視画像（左）と地表面温度分布¹⁾（右）

上段：2010年 4月9日、撮影方向 - 1

下段：2009年 12月1日、撮影方向 - 2

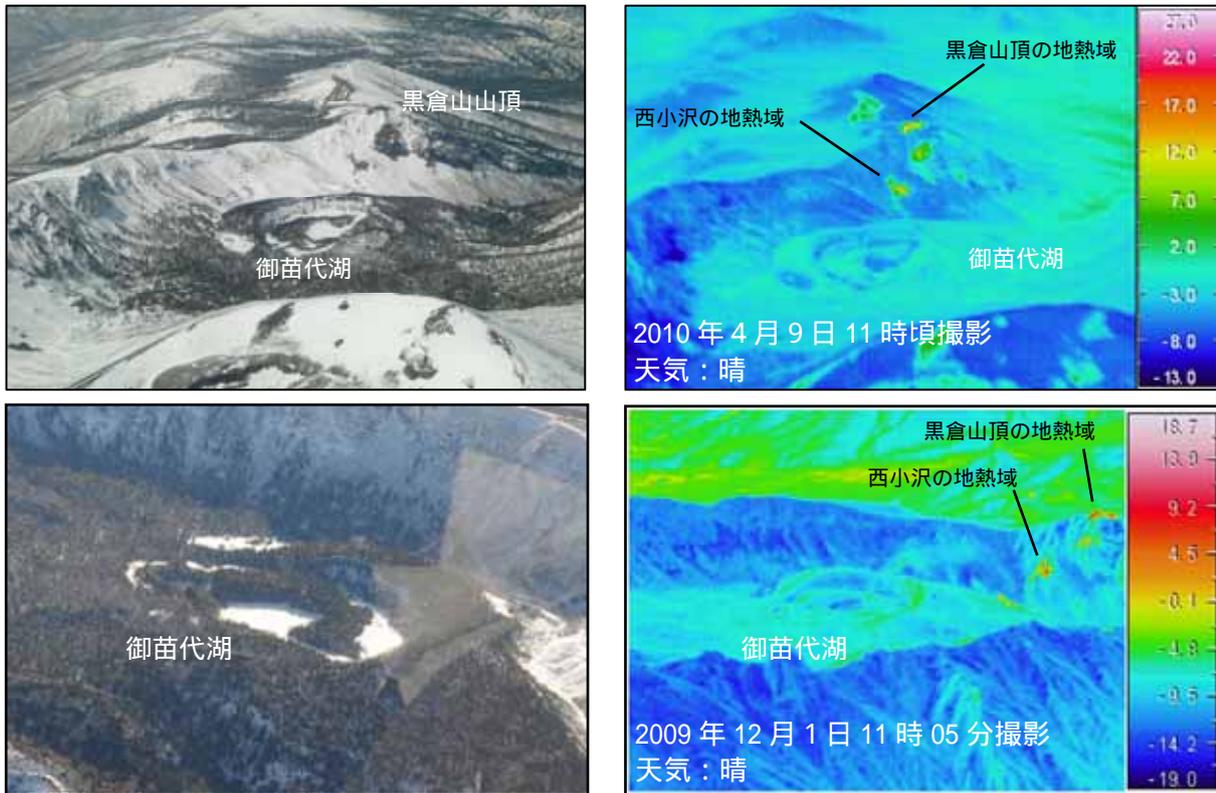


図8 岩手山 御苗代湖の可視画像(左)と地表面温度分布¹⁾(右)

上段: 2010年4月9日、撮影方向 -1

下段: 2009年12月1日、撮影方向 -2

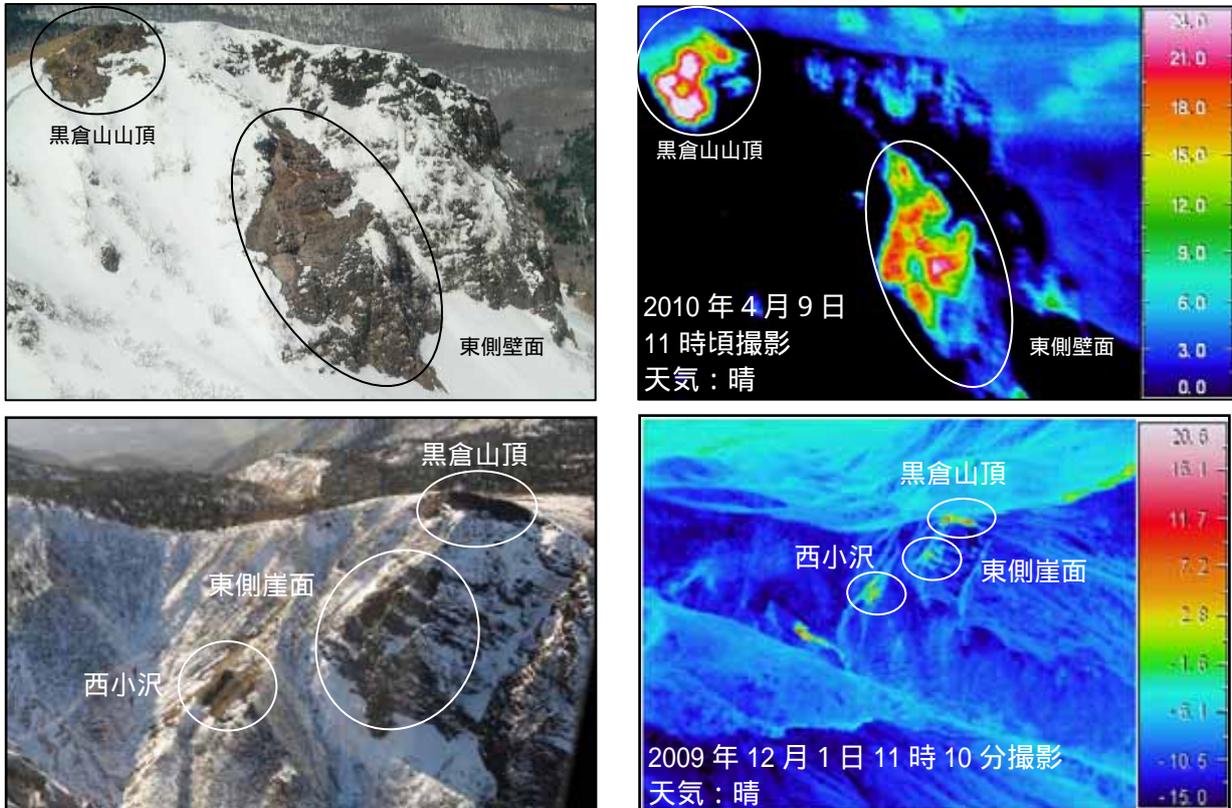


図9 岩手山 黒倉山東側崖面付近の可視画像(左)と地表面温度分布¹⁾(右)

上段: 2010年4月9日、撮影方向 -1

下段: 2009年12月1日、撮影方向 -2

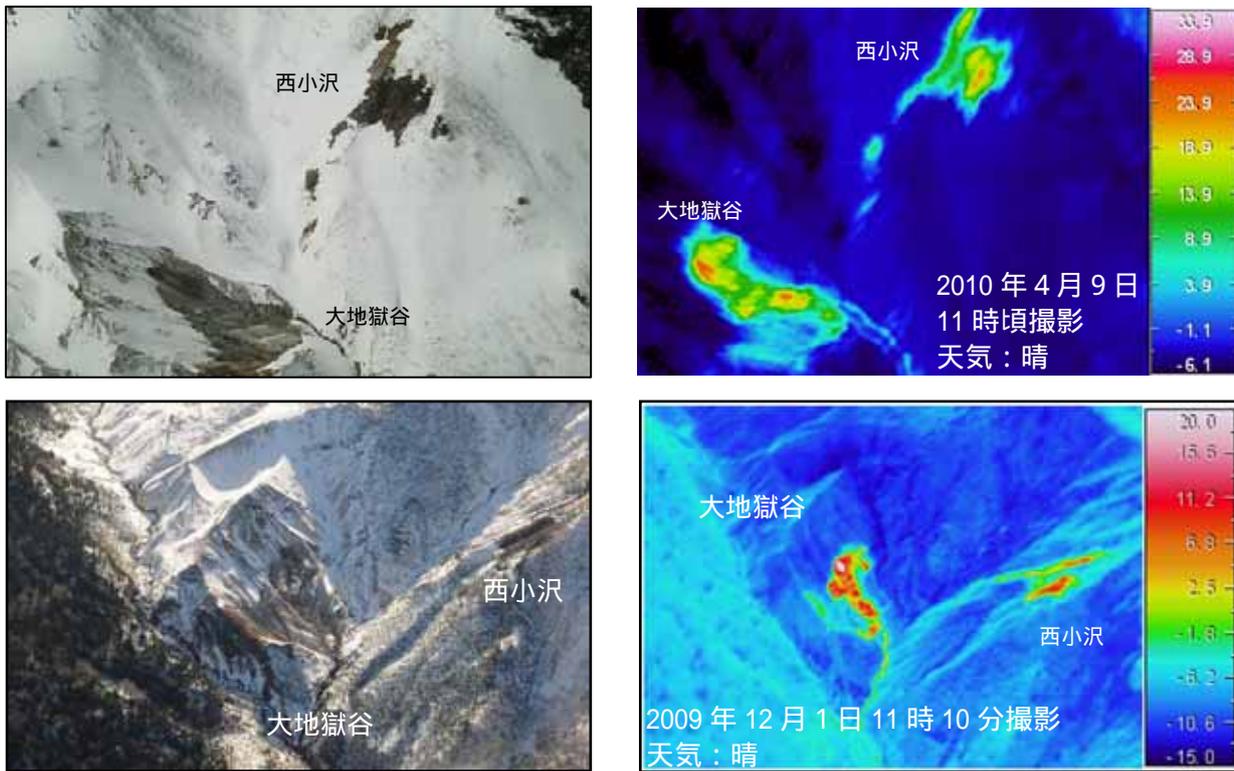


図10 岩手山 大地獄谷、西小沢の可視画像(左)と地表面温度分布¹⁾(右)
上段：2010年4月9日、撮影方向 -1
下段：2009年12月1日、撮影方向 -2

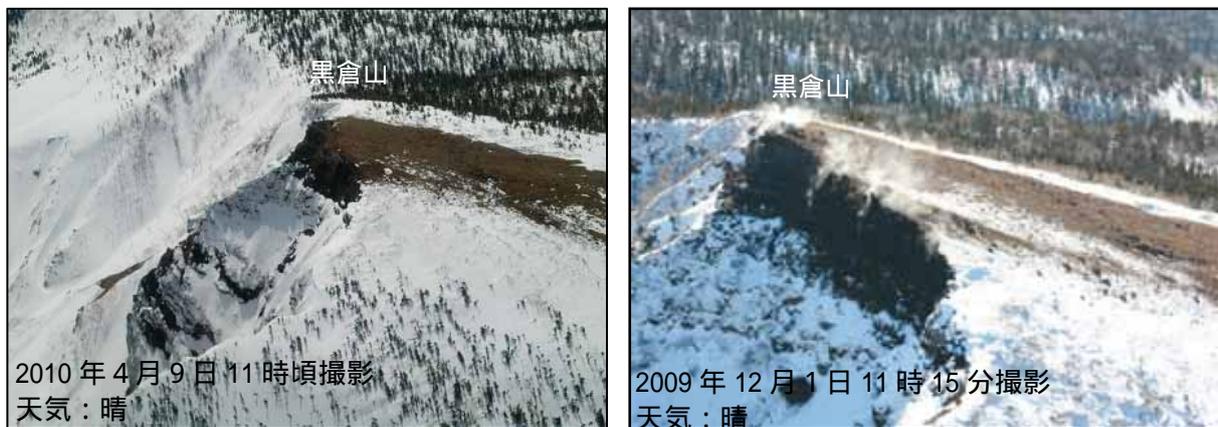


図11 岩手山 黒倉山の可視画像
左図：2010年4月9日、撮影方向
右図：2009年12月1日、撮影方向